

- 9日に公表された2018年12月のFOMC議事要旨は、数人の参加者が政策金利据え置きを支持していたことが明らかになるなど、慎重姿勢がうかがえる内容に。足もとで今年の利上げ予想は後退。
- 3日以降、米中貿易協議進展への市場の期待感の高まりなどを背景にNYダウがおよそ1,200ドル上昇した割にVIX指数の低下は限定的なものにとどまっており、今後も同指数の動向には注視が必要。

FOMC議事要旨は慎重姿勢がうかがえる内容

2018年12月18-19日に開催された米連邦公開市場委員会（FOMC）の議事要旨が、1月9日に公表されました。

同会合では0.25%の利上げが議決権を持つメンバーの全員一致で決定されましたが、同議事要旨によれば数人の参加者が政策金利誘導目標の据え置きを支持していたことが明らかになりました。

また、同要旨は、金融市場の変動性の高まりや世界経済の先行き懸念により、今後の利上げの水準や時期は以前ほどには明確でなくなったとしており、12月19日に発表されたFOMC声明よりも米連邦準備理事会（FRB）の慎重な姿勢がうかがえる内容でした。

今年の利上げ予想は後退

足もとで今年の利上げ予想が後退しています。

米政策金利であるフェデラルファンド（FF）金利の先物取引を基にシカゴ・マーカント取引所（CME）が算出した、FOMCにおける年内追加利上げ回数の予想確率は、今年1回の利上げを予想する向きは12月19日の時点から低下した一方、今年利上げが行われないとの見方は大幅に上昇しました。また、2回以上の利上げ予想はほぼゼロとなっています。

米国株上昇もVIX指数低下は限定的

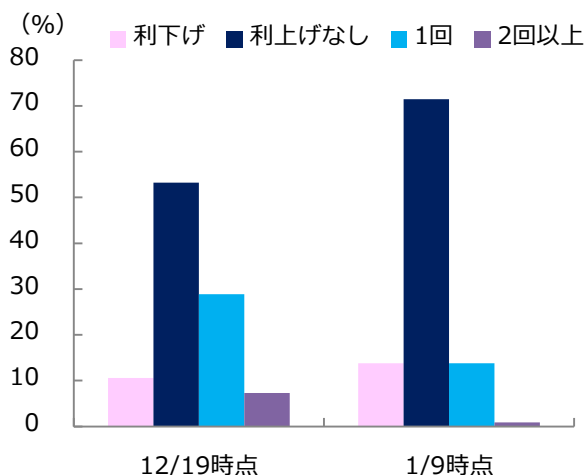
米国株式市場では、パウエルFRB議長の利上げに対する慎重な姿勢や米中貿易協議進展への市場の期待感の高まりを背景に、3日以降上昇が続いています。

ただし、この間にダウ・ジョーンズ工業株価平均（NYダウ）がおよそ1,200ドル上昇した割に、投資家の不安心理を表すとされるVIX指数の低下は限定的なものにとどまっており、市場の不安心理が比較的高いとされる20の水準をやや下回った程度の水準にあります。こうしたことから、今後も同指数の動向には注視が必要です。

※上記は過去の情報および作成時点での見解であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

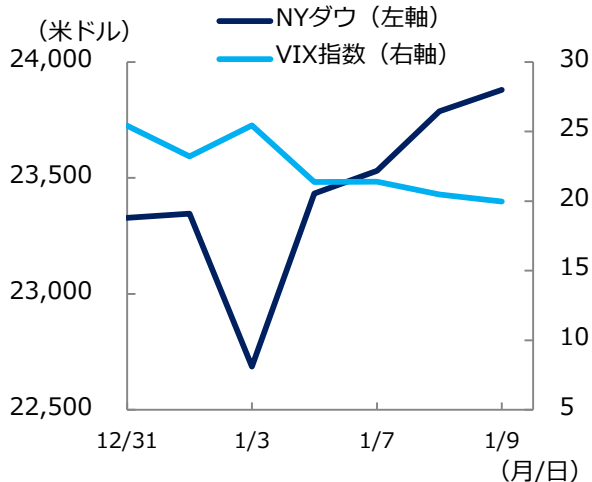
※巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。

2019年 FOMC利上げ予想確率



出所：CMEのデータをもとにアセットマネジメントOne作成

NYダウとVIX指数の推移



※期間：2018年12月31日～2019年1月9日（日次）

出所：ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメントOne作成

投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】

● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（REIT）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限3.78%（税込）

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.6824%（税込）

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

■ その他費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

【ご注意事項】

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、
 1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
 2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
 3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【指数の著作権等】

- ダウ・ジョーンズ工業株価平均およびS&P500種指数は、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCまたはその関連会社の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLC、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングズLLCまたはその関連会社は、いかなる指数の資産クラスまたは市場セクターを正確に代表する能力に関して、明示または黙示を問わずいかなる表明または保証もしません。また、ダウ・ジョーンズ工業株価平均およびS&P500種指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。
- VIX指数はシカゴ・オプション取引所が算出する指数です。